

事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成31年2月28日

事業所名 リハテラスひだか

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		宿題やおやつ、おもちゃで遊ぶだけであれば、スペースは足りています。運動をすること、今後人数の増加を考えれば狭いといえます。今後、テナント改装を含めスペースの拡充ができるよう努力してまいります。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			職員配置基準を満たしています。ただ、より手厚く支援するためには職員の拡充が必要と考えます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		何をやる場所なのかわかりやすくするように努めています。	バリアフリーには問題ありません。ワンルーム型なので、構造化が難しく今後、設備スペースの拡充とともにより構造化に配慮した環境づくりに力をいれます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		生活空間の整理整頓をし、除菌、清掃に努め、子供達が心地よく楽しく過ごせる空間にできるよう今後も努めています。	心地よく過ごせるという観点からもう少し、広い空間にしたいと考えています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		報告・連絡・相談を徹底し、業務改善に努めています。	全体会議の機会を増やしていきたいと考えております。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者からの相談や連絡による要望で改善は行ってきました。今年度より、評価表を導入しました。今後は、評価表も含めた保護者等の意向の把握に努め、業務改善に努めてまいります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		評価表の導入が今年度から十分に公開できていない。今後は定期的に行っていきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価をまだ受けていません。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		内部研修を定期的に行っている。外部研修情報を職員に公表している。	計画に沿って、必要な内部研修を行っていきます。外部研修に関しては、研修内容を精査し研修補助金を出す等の工夫をしていきます。
適切	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者から聞き取りやアンケートを取り、作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所としてできるだけ標準化したフォーマットを使用しています。
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			具体的な支援内容を設定しています。
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	○			計画に沿った支援を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者が提案し、他の職員の意見を聞きながら修正しています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			宿題・体操・ストレッチと固定化されているところもありますが、運動や公園への散歩、室内でのおもちゃ遊び等変化があるよう努めています。

は 支 援 の 提 供	16	(放課後等デイサービスののみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇に応じて課題を設定しています。
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動、集団活動を組み合わせる計画しています。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日の支援の内容や役割分担を確認しています。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		送迎開始時間が18時を過ぎることもあり、時間的制約により支援終了後の打ち合わせができないことがある。その場合、早期に情報の共有が必要な時は電話にて行き翌日より詳しく打ち合わせをしている。
	20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			実績記録表と併用して、その日の記録を記入しています。
	21	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に一度見直しを行っています。
	22	(放課後等デイサービスののみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動等組み合わせる支援を行っています。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		障害児相談支援事業所と連携を密にしています。	サービス担当者会議の機会が少ないですが、児童発達支援管理責任者を参加させている。
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか				
	25	(放課後等デイサービスののみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時や電話での連絡、保護者から予定表をもらい学校との連絡を取り合いながら対応をとっている
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				
	30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	

一者との連携	31	(放課後等デイサービスのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		開業から小学生の利用者が主で、事例がありません。
	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			他の放課後等デイサービスへ相談し、助言を受けたり医療機関や理学療法士との相談、連携は行っております。
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今後、保護者への説明を行い機会を設けることができると考えています。まずは、他の放課後等デイサービスとの児童交流をしたいと思います。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○		参加しているが、出席できない時もあります。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時などに保護者の方と意見交換を行っています。
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		今はできていませんが、今後機会を設ければと考えています。
保護者への説明責任等	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			行っています。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	○			説明を行い、同意を得ています。
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談があれば、保育士を中心とした職員が相談に応じています。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者連携の希望があるか確認し、支援していきます。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			対応しています。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		会報は発行しておりません。活動概要・予定は口頭での連絡になっています。今後、会報の発行を検討いたします。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		設備の戸締りに気を付け、施錠できるロッカーを用意しています。	事前に個人情報の取り扱い契約を行い、他の機関との連携などに必要がある場合にのみ、同意を得て開示します。それ以外では、個人情報の提供は行いません。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			イラストなどわかりやすいものを使用する等配慮をしています。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		招待するようなイベントを行っておりません。
	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			実施しています。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に訓練を行っています。

非常時等の対応	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			保護者からの状況をお確認し共有しています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか		○		保護者より情報提供をもらい、対応します。現在は対象児がいません。
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			フォーマットを準備し、職員が閲覧できるようにしています。
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		法人研修に窓口担当の職員が参加して、伝達研修を行っています。	研修を実施しています。
	52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		記載できていません。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。